

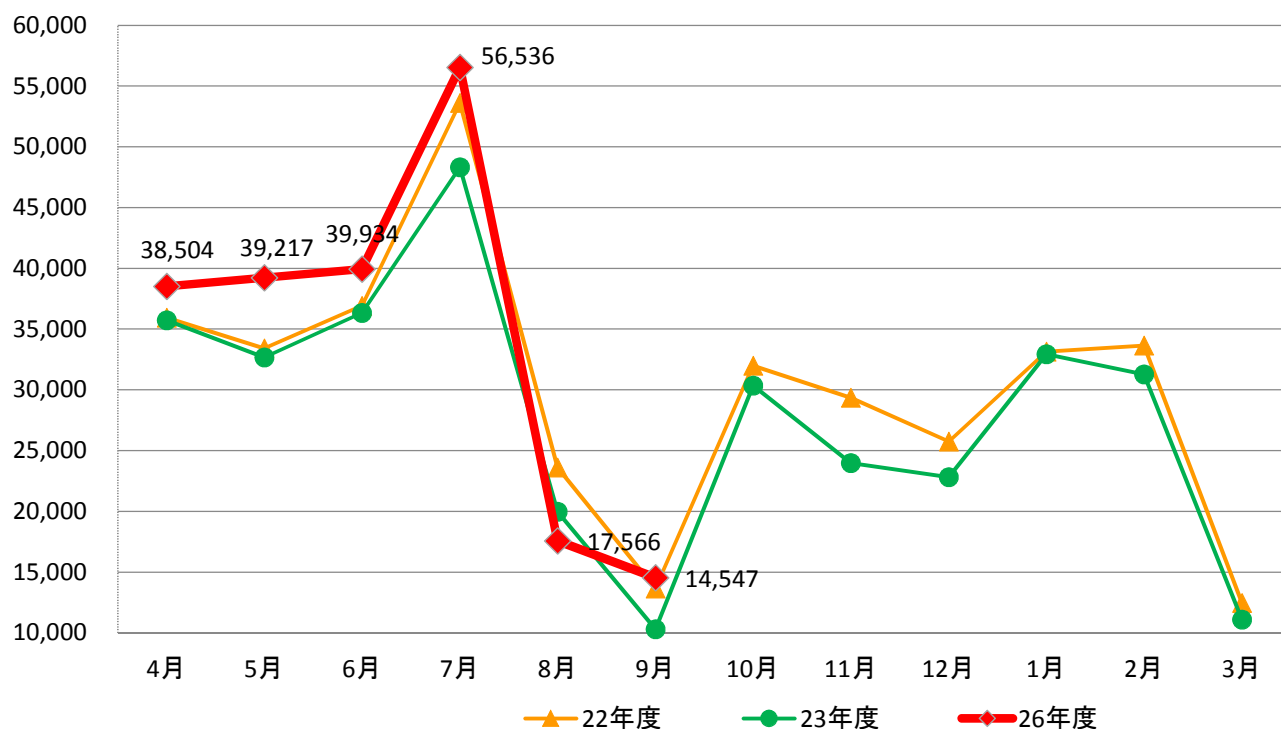
熊本大学附属図書館活動記録
(ラーニングコモンズ)
～1年の歩み～



平成26年9月
熊本大学附属図書館








熊本大学附属図書館は、平成25年10月1日にリニューアルオープンしました。従前の図書館機能を強化・充実することに加えて、ラーニングコモンズなど新しい機能を持った図書館として新たな一歩を踏み出しています。

■入館者数 13%増加（平成23年度と比較）



*平成24・25年度は改修工事のため平成22年度、23年度と比較している。

熊本大学附属図書館活動記録(ラーニングコモンズ)

年	月日	活動内容
平成25	10.1	熊本大学附属図書館中央館リニューアルオープン記念式典
	10.2	平成25年度後期ラーニングコモンズ講座 ※26年1月29日まで開講
	10.17	学術資料調査研究推進室公開講演会「ハーンのまなざし」
	11.2 ～4	第29回貴重資料展「永青文庫資料にたどる物語史と絵」
		   
平成26	1.24	第16回21世紀型大学教育セミナー 「教育の質向上と図書館の役割:学修支援の視点から」
	3.27	高大連携「高校生のための文章講座」
	5.1	大学院生ティーチング・アシスタント(TA)による学習支援サービス開始
	5.9	平成26年度ロビー展示開始
	7.14	自己表現ワークガイダンス
	8.27	第19回21世紀型大学教育セミナー 「なぜ大学で書くのか」
	9.24 ～25	自己表現ワーク集中講義
		  

10/1 熊本大学附属図書館中央館リニューアルオープン記念式典

学内外関係者約70名の出席のもと熊本大学附属図書館中央館リニューアル記念式典を挙行了。式典には学生、地域住民等200名を超える参列者があり盛況だった。改修に伴いラーニングcommonsを新設し、新たなサービスや活動を展開している。



グループ学修室

アクティブエリア

ライティングサポートエリア

記念式典

10/2 ～ 1/26 平成25年度後期ラーニングcommons講座



(平成25年度後期開講科目)

- ① アカデミック・ライティング入門
- ② アリストテレス哲学入門
- ③ 論文作成講座
- ④ 立ち居振る舞い講座
- ⑤ 熊日新聞製作講座 情報発信の手法
- ⑥ 体いっぱい米語

(参加者数) 延1,105名

新しい学びの場であるラーニングcommonsで、ライティング指導室(現ライティング&コミュニケーションラボ)と共催で6講座を開講。

10/17 学術資料調査研究推進室 公開講演会「ハーンのまなざし」



リニューアルオープン直後の中央館でグループ学修室1～3を会場に、公開講演会を開催。

11/2-4 第29回貴重資料展「永青文庫資料にたどる物語史と絵」



公益財団法人永青文庫の寄託資料および熊本大学附属図書館所蔵の仲光文庫資料の中から、文学史的にも美術史的にも重要といわれている写本・絵巻・絵本のうちから20点を展示。

(解説目録)

12月上旬 数人のメンバーで卒業研究
を行う学生たち
(於:アクティブエリア)



1月下旬 試験期に学修に励む学生たち
(於:アクティブエリア)



ラーニングコモンズ
は毎日学生たちで
賑わっています!



図書館キャラクター
くまぼん

1/24 第16回21世紀型大学教育セミナー
「教育の質向上と図書館の役割:学修支援の視点から」



九州大学教授・山田政寛氏を講師に迎え、基調講演「教育の質向上のための大学図書館における学修支援」を開催した。また、城川図書館ユニット長も、「熊本大学附属図書館リニューアルオープン:コンセプトと今後の方向性」を発表した。セミナー終了後には、希望者への館内ツアーも実施した。
(参加者数) 43名(学内:19名 学外:24名)

学内の他部局とも連携してラーニングコモンズを活用したセミナーや研修等を行っています。



3/27 高大連携「高校生のための文章講座」

ライティング指導室(現ライティング & コミュニケーションラボ)主催・附属図書館共催で、高校生にアカデミック・ライティングの入門編を体験してもらう目的で開催した。「ドラえもん の登場人物になりきって自己紹介をしてみよう」というテーマのもと、指導員による講義やグループでの話し合いを通して、「具体的で伝わる文章」の作成法について、参加者の理解を深めた。

(参加者数) 78名(教諭9名 高校生69名)



5/1 大学院生ティーチング・アシスタント(TA)による学習支援サービス開始



リニューアルオープンにあわせてラーニングcommons内に設置されたレファレンスデスクでは、図書館職員による学習支援に加え、平日16-19時まで図書館TAが常駐することとなった。TAは全て大学院生で、学習経験や専門分野を活かした資料活用のアドバイス、文献検索の支援、IT機器サポート、留学生サービスを行っている。

丁寧でわかりやすい！と好評です。
学生の自立的学習環境を充実させることを目的としています。



7/14 第1回「C3(学生サークル)国際ビデオチャット」

異文化交流を目的として留学生のサポートや国際交流イベントの企画なども行っている文化系公認サークルC3が主体となり実施した。第1回目は、韓国のソウル市立大学校に交換留学している熊本大学の学生と図書館をビデオチャットでつなぎ、韓国での生活や留学について語り合い、これから留学を希望する学生の期待に応えるものとなった。本イベントは今後も継続される予定。

(参加者数) 12名



7/18 自己表現ワーク ガイダンス



集中講義の事前学習として、大きな円形の模造紙に参加者が順番に様々な素材を用いて線や点を描き込んでいき「共感の泉」を完成させた。

(参加者) 延20名

8/27 第19回21世紀型大学教育セミナー「なぜ大学で書くのか」



東京大学教授トム・ガリー氏を講師に迎え、理論と実践の両面からアカデミック・ライティング教育についての講演会を実施した。

(参加者数) 63名

(学内教職員:24名 学生20名 学外19名)

9/24-25 自己表現ワーク 集中講義



7月のガイダンスに続き実施。①様々な素材を用いて自己の感情を表現し、②異文化交流を通じ自分の内との向き合い、③ポートフォリオ制作により自己発見するという3テーマで構成されていた。

5/9- ロビー展示

図書館の利用促進・読書推進を図るため、2ヶ月に一度のペースで開催している。今後も様々なテーマでの展示を企画中です。ぜひ楽しみに。

第1回「大学生のための本」(5/9～5月末まで展示)

第4回「学生選書」(9/26～)



10～11月の開催イベント等

- 1) 学術資料調査研究推進室 公開講演会「ハーンの記憶」
- 2) 第30回熊本大学貴重資料展「誓いを立てる 武士たち-細川家血判起請文の世界-」
- 3) Book! Talk! Kumadai!

